



越前町  
ECHIZEN

2011.6.1  
vol.24

# 議会だより



## おもな内容

|             |   |        |    |
|-------------|---|--------|----|
| ☆ 議会構成      | 2 | ☆ 一般質問 | 8  |
| ☆ 3月定例会報告   | 4 | ☆ 議会活動 | 14 |
| ☆ 第2回臨時会報告  | 5 |        |    |
| ☆ 予算特別委員会報告 | 6 |        |    |

宮崎コミュニティセンター(上)  
越前コミュニティセンター(下)



# 議長就任のご挨拶

越前町議会議長 北野 正勝

町民の皆様には、平素より議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

去る4月27日の臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長に就任いたしました。

誠に身に余る光栄であると同時にその職責の重大さを痛感し、身が引き締まる思いであります。

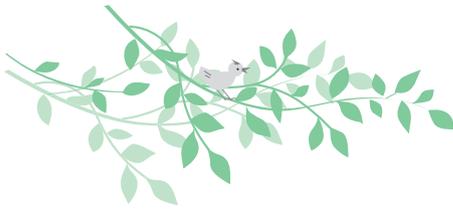
今後とも、町民の代表として信頼される議会を目指して、公正かつ透明で、開かれた議会運営を心掛け、様々な課題に全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、長引く景気の低迷は本町の財政に大きな影響を及ぼしており、法人税をはじめ、税収の落ち込みは顕著であり、厳しい財政状況が続いております。

このような中、越前町の将来を展望しながら、より一層の創意工夫と努力を積み重ねるとともに、町民の皆様が住み慣れた地域の中で、安全で安心して生活できるまちづくりを実現するため、議会の機能を遺憾なく発揮していくことが、私たち議員の使命であると考えております。

町議会といたしましては、全議員が一丸となつ

て、行政当局と建設的に真摯な議論を展開し、町政推進に一層の努力を尽くしてまいりますので、今後とも、町民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。



## 越前町議会構成

◇議長

北野 正勝

◇副議長

山本 清道

◇総務常任委員会(7人)

|        |        |       |
|--------|--------|-------|
| ◎山野 幹夫 | ○内藤 俊三 | 鈴木 文夫 |
| 橋本 守行  | 黒田 文男  | 北野 正勝 |
|        |        | 木村 繁  |

◇文教厚生常任委員会(6人)

|        |        |       |       |
|--------|--------|-------|-------|
| ◎武藤 吉明 | ○笠原 秀樹 | 吉村 春男 | 山本 清道 |
| 北瀬 良春  | 上坂 昭夫  |       |       |

◇産業土木常任委員会(6人)

|        |        |       |       |
|--------|--------|-------|-------|
| ◎北島 忠幸 | ○飛田 良一 | 井上 信雄 | 安井 賢二 |
| 上杉 力   | 村上 義人  |       |       |

◇議会運営委員会(6人)

|        |        |       |       |
|--------|--------|-------|-------|
| ◎内藤 俊三 | ○北瀬 良春 | 井上 信雄 | 北島 忠幸 |
| 山野 幹夫  | 武藤 吉明  |       |       |

◇議会広報特別委員会(8人)

|        |        |       |       |
|--------|--------|-------|-------|
| ◎上坂 昭夫 | ○橋本 守行 | 吉村 春男 | 北瀬 良春 |
| 鈴木 文夫  | 武藤 吉明  | 笠原 秀樹 | 黒田 文男 |

◎委員長 ○副委員長

◇監査委員(議会議員選出)(1人)

吉村 春男

一部事務組合議会

各種協議会等議会選出議員

◇鯖江・丹生消防組合議会議員(4人)

|       |       |
|-------|-------|
| 北瀬 良春 | 鈴木 文夫 |
| 笠原 秀樹 | 黒田 文男 |

◇鯖江広域衛生施設組合議会議員(4人)

|       |       |
|-------|-------|
| 山本 清道 | 上杉 力  |
| 上坂 昭夫 | 村上 義人 |

◇福井県丹南広域組合議会議員(4人)

|          |       |
|----------|-------|
| 議長 北野 正勝 | 井上 信雄 |
| 山野 幹夫    | 内藤 俊三 |

◇公立丹南病院組合議会議員(4人)

|       |       |
|-------|-------|
| 吉村 春男 | 安井 賢二 |
| 北島 忠幸 | 木村 繁  |

◇福井県後期高齢者医療広域連合議会議員(1人)

|          |
|----------|
| 議長 北野 正勝 |
|----------|

◇越前町都市計画審議会委員(4人)

|       |       |
|-------|-------|
| 上坂 昭夫 | 木村 繁  |
| 村上 義人 | 飛田 良一 |

◇児童館運営委員会委員(1人)

|       |
|-------|
| 山本 清道 |
|-------|

◇国保・介護保険運営協議会委員(4人)

|       |       |
|-------|-------|
| 吉村 春男 | 上坂 昭夫 |
| 武藤 吉明 | 笠原 秀樹 |

◇越前陶芸村文化交流会館運営協議会委員(4人)

|       |       |
|-------|-------|
| 上杉 力  | 山野 幹夫 |
| 上坂 昭夫 | 笠原 秀樹 |

◇国民宿舎かれい崎荘および越前温泉露天風呂日本海運営協議会委員(4人)

|       |       |
|-------|-------|
| 吉村 春男 | 鈴木 文夫 |
| 山本 清道 | 武藤 吉明 |

◇道の駅「パークイン丹生ヶ丘」運営協議会委員(4人)

|       |       |
|-------|-------|
| 北瀬 良春 | 木村 繁  |
| 北島 忠幸 | 飛田 良一 |

◇オタイコ・ヒルスおよびびづみ館運営協議会委員(4人)

|          |       |
|----------|-------|
| 議長 北野 正勝 | 橋本 守行 |
| 山野 幹夫    | 黒田 文男 |

◇泰澄の杜運営協議会委員(4人)

|       |       |
|-------|-------|
| 井上 信雄 | 北島 忠幸 |
| 安井 賢二 | 村上 義人 |

◇悠久ロマンの杜運営協議会委員(4人)

|       |       |
|-------|-------|
| 北瀬 良春 | 内藤 俊三 |
| 鈴木 文夫 | 黒田 文男 |

◇健康づくり推進協議会委員(2人)

|       |       |
|-------|-------|
| 北瀬 良春 | 笠原 秀樹 |
|-------|-------|

◇越前町立学校給食センター運営委員会委員(2人)

|       |       |
|-------|-------|
| 吉村 春男 | 黒田 文男 |
|-------|-------|

◇社会福祉協議会理事(1人)

|          |
|----------|
| 議長 北野 正勝 |
|----------|

◇えちぜん男女共同参画まちづくり推進員(1人)

|       |
|-------|
| 鈴木 文夫 |
|-------|

◇総合振興計画審議会委員(1人)

|       |
|-------|
| 橋本 守行 |
|-------|

◇地域交通会議委員(1人)

|      |
|------|
| 木村 繁 |
|------|



# 三月定例会報告

招集 3月8日  
会期 16日間  
(8日～23日)

## ②議案(抜粋) 条例関係

### 議案審議結果

次の議案が審議され、一般会計予算と条例改正で一部原案修正の上、可決されました。

- ① 報 告…1件
- ① 議 案…49件

### ①報 告

● 専決処分承認を求めることについて(平成22年度越前町一般会計補正予算第13号)  
(補正額) 40,000千円

(予算総額) 140億2,223万7千円  
除雪業務に係る委託料、燃料費等。

定するもの

● 越前町職員互助会設置条例の一部改正について

職員互助会への公費支出は充てられていないため、関係条文を削除するもの

● 越前町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

従来行なわれていた給与からの控除(天引き)を、条例で定めるもの

● 越前町特別会計条例の一部改正について

老人保健事業特別会計を削除するもの

● 越前町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について

対象年齢を現行の小学校3年生から中学校3年生までに拡充し、小学校4年生以上には所得制限を設けるもの

● 越前町国民健康保険条例の一部改正について

暫定的に「35万円」から「39万円」に引き上げてい

た出産育児一時金を恒久的に「39万円」とするもの

● 越前町保健センター条例の一部改正について

宮崎保健センターを廃止するもの

● 越前町農村環境改善センター条例の一部改正について

宮崎農村環境改善センターの増室及び室名変更・使用料の変更をするもの

● 宮崎自然休養村管理センター条例の廃止について

宮崎自然休養村管理センターを廃止するもの

● 越前町生涯学習センター条例の一部改正について

宮崎分館と越前分館がコミュニティセンター内に移転することに伴い、位置の変更をするもの

● 越前町図書館条例の一部改正について

宮崎分館と越前分館がコミュニティセンター内に移転することに伴い、

位置の変更をするもの

● 越前町屋外運動場条例の一部改正について

町営朝日総合運動場に、新しく整備された人工芝ホッケー場管理棟及びスタンド棟を追加し、施設

の名称、利用時間等の見直しを行なうもの

● 越前町上下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について

萩野簡易水道事業区域から上水道事業区域に変更するもの

● 越前町上水道事業給水条例の一部改正について

萩野簡易水道事業区域から上水道事業区域に変更するもの

● 越前町国民健康保険織田病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

病院を利用しようとする者が、公の秩序を乱すことや施設、備品等を損傷するなどの行為に対し、利用を制限することがで

きるようにする

予 算 関 係

● 平成23年度越前町一般会計予算(原案修正可決)

(予算総額) 124億2,940万円  
歳出の主なもの

### ◎総務費

○本庁舎等財産維持管理事業

○織田コミュニティセンター建設事業

○デジタル防災行政無線設備整備事業

○地域公共交通活性化事業

◎民生費

○障害者自立支援給付事業

○子ども手当支給事業

◎衛生費

○予防接種事業

○妊婦・乳幼児健診事業

◎農林水産業費

○越前水産地緊急育成事業(2・7haの球根の改植・移植)

○漁村再生交付金事業(米の浦漁港)

◎商工費

○観光地整備事業

◎土木費

○道路維持補修事業

◎教育費

○LAN整備工事費(朝日・常磐・宮崎・織田・萩野小学校、宮崎・織田中学校)

特別会計

●平成23年度越前町国民健康保険事業特別会計予算  
(予算総額) 21億6,553万2千円

●平成23年度越前町介護保険事業特別会計予算  
(予算総額) 20億7,582万7千円

●平成23年度越前町後期高齢者医療事業特別会計予算  
(予算総額) 2億2,728万3千円

●平成23年度越前町簡易水道事業特別会計予算  
(予算総額) 3億9,993万6千円

●平成23年度越前町公共下水道事業特別会計予算  
(予算総額) 9億2,303万6千円

●平成23年度越前町集落排水事業特別会計予算  
(予算総額) 3億8,101万1千円

●平成23年度越前町温泉事業特別会計予算  
(予算総額) 1,791万2千円

●平成23年度越前町農林漁業体験実習館事業特別会計予算  
(予算総額) 2,716万1千円

事業会計

●平成23年度越前町上水道事業会計予算  
(予算総額) 3億8,561万円

●平成23年度越前町国民健康保険病院事業会計予算  
(予算総額) 11億5,181万円

人事案件

●越前町教育委員会委員の任命について  
寺阪 眞氏(内郡)

●越前町固定資産評価審査委員会委員の選任について  
孝久忠央氏(西田中)  
武田榮丸氏(樫津)  
小酒春樹氏(高佐)  
菅原秀雄氏(織田)

その他

●福井県丹南広域組合規約の一部変更について  
●公の施設の指定管理者の指定について  
・越前町ふるさと特産加工場  
・越前がにミュージアム  
・越前温泉露天風呂漁火・アクティブハウス越前

●町道路線の認定について  
東気比庄線(朝日地区)の町道路線の認定を行なうもの

平成二十三年第二回臨時会

招集 4月27日  
会期 1日間

議案審議結果

次の議案が審議され、いずれの議案も原案通り可決されました。

- ① 報告 4件
- ① 議案 2件

①報告

●平成23年度越前町一般会計補正予算(第1号)  
補正額 4,079千円  
(予算総額) 124億3,347万9千円

●東日本大震災公費義援金ほか

●越前町国民健康保険条例の一部改正について

国民健康保険税基礎課税額等の課税限度額の引き上げを行うものです。

○越前町過疎振興対策のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について  
適用期限を25年3月31日(2年延長)までに延長するものです

○原子力発電施設等立地地域の指定による町税の特例に関する条例の一部改正について  
適用期限を25年3月31日(2年延長)までに延長するものです

②議案

●越前町監査委員(議会議員選出)の選任について  
吉村春男氏(新保)

●越前町副町長の選任について  
宮川清治氏(佐々生)

一部事務組合 議会報告

鯖江・丹生消防組合議会

報告者 井上 信雄  
召集日 2月18日  
議案4件を原案のとおり可決

鯖江広域衛生施設組合議会

報告者 黒田 文男  
召集日 2月16日  
議案2件を原案のとおり可決

福井県丹南広域組合議会

報告者 安井 賢二  
召集日 2月21日  
議案6件を原案のとおり可決承認

公立丹南病院組合議会

報告者 木村 繁  
召集日 2月22日  
議案3件を原案のとおり可決承認

# 予算特別委員会報告

委員長 鈴木 文夫

3月定例会で、平成23年度の当初予算案を審議する予算特別委員会が設置され、予算関連議案11件が付託されました。委員会は、定例会の会期中、7日間にわたり開会され、付託された案件について、慎重に部門別での審査を行ないました。

以下、主な審議内容について報告いたします。

一般会計予算案(124億4,600万円)のうち、

総務部門では、委員から、織田地区コミュニティセンター建設予定地は借地であるが、地権者から売却の要望があった場合、買取する意向があるのか

との質疑に対し、理事者からは、今後も借地での利用を考えているとの答弁がありました。

また、地権者との賃貸借契約は、コミュニティセンターの建て替えを踏まえた上で行っているのかとの質疑に、地権者とは平成19年1月1日から平成28年12月31日までの契約を交わしているため、今後、契約内容の確認を行っていくとの考えが示されました。

次に、庁舎改修工事設計管理委託料の内容及び積算根拠について質疑がありました。また、手順として、基本設計を行うことから、実施設計に入るべきとの意見があり、理

事者からは、平成23年度以降、順次実施予定の改修工事等にかかる設計監理委託料を計上しているが、本年は、基本設計と平成23年度実施予定の改修工事等にかかる設計監理委託料の執行としたいとの答弁がありました。委員からは、平成24年度以降実施予定の改修工事等にかかる設計監理委託料

の執行としたいとの答弁がありました。また、委員からは、交付金の用途について質疑があり、地域コミュニティ交付金要綱に基づき、コミュニティ運営委員会が、地区のまちづくりに資する事業について企画・立案して、交付申請を行い、町長がまちづくり事業として妥当であると認めた場合、交付するとの理事者からの答弁に対し、委員からは予算は条例、規則等法的根拠に基づき、適正に執行されたいとの意見がありました。

次に、地域コミュニティ交付金1,000万円について質疑がありました。理事者からは、運営交付金(限度額50万円)と均等割と人口割で算出した活動交付金(限度額200万円)を各地区の地域コミュニティ運営委員会に交付するとの答弁がありました。

次に、宮崎コミュニティセンター公園整備事業における記念碑の設置場所や、タイムカプセルの保管に関する質疑があり、記念碑については、地元の方々の理解を得られる設置場所を再度検討し、タイムカプセルは、関係者への周知のもと、埋め戻しを行いたいとの答弁がありました。

民生部門では、委員から、地域自殺対策強化事業について質疑があり、昨年度、県下において越前町の自死率が一番高いことから、自死家族を支

援する対応・対策をいち早く行ってほしいとの意見がありました。理事者からは、ご遺族の方の支援は大切であり、県の生活学習館で活動をしているNPO法人「アルメニアの会」などの存在や活動内容を広く町民に周知し、ご遺族の方の支援を行っていききたいとの答弁がありました。

また、住民の清掃活動に対する補助や河川の水質検査並びにゴミステーション設置補助金等について質疑がありました。

産業部門では、農地水環境保全向上対策事業の今後の見通しと当該事業に代わる新たな事業についての質疑があり、理事者からは、事業は平成23年度で終了するが、24年度以降については未定である。しかし、本年度から新たな補助事業の実施

が予定されており、現在

希望者から交付申請を募っている。今後申請内容等を精査して県が取りまとめ、国へ要望するため、交付できる金額については未確定であるとの答弁がありました。

次に、委員から、朝日・宮崎・越前地区の観光協会の本化についての町の方針が質され、理事者からは、従来より3地区の観光協会と話を進めているが、地区事情等で難しい面がある。今後も意見調整を量り、一本化に努めていきたいとの答弁がありました。

また、指定管理者への委託料金や、水域環境保全創造事業における海底耕耘の漁業海域等についての質疑・意見がありました。

建設部門では(仮称)平等線の内容や目的について質疑があり、理事者からは、総延長1,050

mで、広域林道厨・小曾原線に連結させることにより、丹生分署から越前地区の厨・道口への最短ルートになる。広域的な災害救急体制の整備を目的としているとの答弁に対し、委員から、道路新設による投資効果が質され、厨・道口への距離が2・1km短縮できるとの答弁がありました。

教育部門では、中高一貫教育の成果について質問され、本年度は12名、18名の進学が見込まれ、成果はあったと判断しているとの答弁がありました。

次に、小中学校の校内LAN整備工事の財源に、電源立地地域対策交付金が充当されている。児童生徒のために活用することも大事であるが、今回の福島原発の事故を踏まえ、越前地区での原発事故被害対策等、安全安心な生活を送るための費用

に活用してもらいたいとの意見があり、理事者からは、事業に応じて計画的に財源充當を進めてきている。今後の防災対策については、協議しながら進めていきたいとの答弁がありました。

次に委員からは、一昨年までは当町で開催するホッケー競技の各種大会時における参加者や関係者の宿泊先の斡旋業務を観光協会で行ってきたが、

昨年は、教育委員会で実施した経緯について質疑があり、理事者からは、大会は実行委員会が計画・運営しており、事務局が文化スポーツ室にあることから、窓口の一元化・一本化を計ったとの答弁がありました。

さらに、委員からは、宿泊先の斡旋業務を行政側が行うのではなく、観光協会に任すことはできないのかとの問いに、今後

も窓口を一本化し、事務局で宿泊先の紹介を行うていくとの答弁がありました。

また、委員会からは、人工芝ホッケー場の整備により、将来的に全国大会等が開催され、多くの人が来町し、観光振興や町の福祉につながることを期待されることから、商工会や観光協会との連携を図りたいとの意見がありました。

介護保険事業特別会計予算では、地域密着型介護サービス給付事業の予算が減額となっている理由について質疑があり、

理事者からは、越前地区のグループホームが事業を辞めたことが要因でもあるとの答弁に対し、委員から、今後、認可基準を満たした設立の申請があった場合、認可する考えがあるのかとの問いに、

理事者からは、町内での需要や供給、さらには、介護保険の事業費等を鑑みて、判断していきたいとの答弁がありました。

簡易水道事業特別会計予算では、織田地区にある4個所の簡易水道で、水道水の安全供給を将来的に図るため、水源や導水方法を考えていく必要があるとの意見があり、

理事者からは、町全体として、事業費のことも踏まえた上で、慎重に考えていきたいとの答弁がありました。

農林漁業体験実習館事業特別会計予算では、若竹社を指定管理者に委託する考えがあるかとの問いに対し、理事者からは、将来的に公共施設管理公社への指定管理移行を考えているが、簡易郵便局の業務もあり、直ちに移行するのは難しいとの答弁がありました。

国民健康保険病院事業

会計予算では、織田病院の管理運営を指定管理者へ委託した場合、高度な医療機器を購入し、常備できるような体制がとれるかとの問いに、理事者からは、委託した場合でも、施設や医療機器は町の財産であり、消耗品等は別にして、医療機器については、町が購入していくことになるとの答弁がありました。

以上、審査の内容の一部を抜粋しましたが、予算特別委員会では、7日間にわたり、慎重に審査を行いました。

その結果、本委員会に付託された、「平成23年度越前町一般会計予算」など、予算関連議案11件については、採決の結果、平成23年度越前町一般会計予算は否決され、各特別会計、事業会計については可決されました。

# 3月定例会

# 一般質問

## 地域コミュニティ 構想は如何に



上坂 昭夫

### 問

当町では、施設の統廃合で業務処理等の効率化を図るために、

平成23年4月より、宮崎・越前・織田コミュニティ内に、既存の各地区生涯学習センター等を移行して「地域コミュニティ構想」が実践され、業務が開始される。

一方で住民からは、皆が集える拠り所の場所がなくなるのではないのかとの声も聞かれる。

又、各地域コミュニティセンターには、運営委員会が設置され、自由

に使える資金を交付し、地域の活性化に生かすところがあるが、

(一)各地域コミュニティ運営委員会への交付額・指導内容について

(二)自由に使える資金とあるが、使途における町からの規制はないのか。

(三)施設の維持管理・費用等についてどのように対処するのか。

以上3点について答弁を求める。

### 答

町長

コミュニティ構想は、この4月より導入し、

最初から100点満点を求めるものでなく、数次にわたって改善しながら理想的な形にもっていきたい。

各地区のコミュニティセンターに、運営委員会を設置し、各種団体の代表者の方々に構成員(約30人)となっていたとき、

地域の特性を生かした「まちづくり」を目的とする。

(一)運営委員会への交付金は、普通交付金として前年度町税の1%を目途とし、総枠100万円、内委員会運営交付金200万(4地区×50万)、活動交付金800万(均等割50%・人口割50%)各地区に交付する。

(二)運営及び交付金の使途については、越前コミュニティ交付金要綱に基づき、各地区で地域振興計画を立て「まちづくり」を目的とする事業に交付する。特定の政治・宗教的活動又、公序良俗に反する活動に適用しないこと。

(三)コミュニティセンターの維持管理については、「まちづくり課」を設置し、当面は町で対応したい。将来的には、コミュニティ運営委員会を指定管理者として、又、町民主体の地域コミュニティセンターとして運営管理を移行させたい。

## 警報器の未設置解消は

### 問

改正消防法で逃げ遅れによる被害をなくするため、住宅火災警報器の設置が義務付けられ、新築は2006年6月から義務化され、既存の住宅は2011年6月まで猶予されている。

平成23年2月1日現在、当町における設置率は68.3%、住民の安全安心に対する町の考え方を伺いたい。

### 答

町長

町内の65歳以上のひとり世帯(374世帯)の方々は、町より補助金を出し、平成18年度から22年度にかけて100%の設置率を目指しております。

又、区長会、防火協会等を通じて啓発を進めた。最終的には、若干未設置が見込まれると思うが、鯖江丹生消防組合管理者会等で縷々検討して、5月31日までは、設置率100%を図りたい。

## 地デジの完全移行

### 問

地上アナログ放送から地上デジタル放送へ2011年7月24日にテレビ放送が移行されます。

特に丹南ケーブル未加入世帯では、個人でアンテナを上げ、地上アナログテレビを視聴する一人住まい老人の中に移行のできない世帯が考えられるが、管内の「地デジ難民」を生まないための町の対応策について伺いたい。

### 答

町長

地デジの対応は、国(総務省)の推進施策であり、特に高齢者住宅や低所得者世帯の移行については、総務省が責任を持って移行に取り組んでおります。

町としては広報等を通じて、できるだけ早く地デジ対応のテレビに切り替えるか、アンテナ改修及びチューナーの設置を図り、地デジ切替えの啓発に努めたい。

# 町の財政及び公的施設の維持管理について



飛田 良一

## 問

人口の高齢化と減少、さらに少子化

が進む中、余分な施設は出来るだけ整理し、住民の負担が少しでも軽くなるような努力をしていただきたいと思っているが、我が町の財政と政策をどのように進めていくのか町長の考えをお聞かせ願いたい。

福井新聞の越山若水にこのような中国の古詩が掲載されました。「碩鼠よ碩鼠よ、我が黍

を食らう無かれ、三歳女に貫えしも、我を背て顧みる莫し、逝きて将に女を去り、彼の楽土に適かん楽土よ楽土よ、爰に我が所を得ん」

これは、人民が支配者（大ねずみ）の※苛斂誅求（かれんちゆうきゅう）振りを憤り、ほかの土地に逃げようと歌ったものである。

この詩をよく読んで、町の財政のあり方、又町民の苦勞を考えていただきたく心からお願いととも、町長の考えをお伺いする。

※情け容赦もなく、税金などを取り立てること

## 答

町長

議員のおっしゃったとおりでございます。

この日本という国は一つには世界最速のスピードで進む人口減少、あるいは少子化、高齢化というような問題が第一にあります。

それから、国も地方も大変大きな借金を抱えており、国は900兆円を超えるような借金があるということでございます。

また、この成長のなかめである教育とか、先端技術に対する投資が少ないという3つの問題点があつて、今、議員がご指摘のように、非常に危機的な状況にあるということでもあります。

国民も政治家もそうしたことについての自覚が非常に足りないということでありまして、議員のおっしゃったように、一銭たりとも無駄遣いをしていないということは非常に大事なことではないかと思っております。

そこで、公の施設の維持管理でありますけれども、これも公の施設の管理運営方針に基づいてやっております。今までの実績としては、廃止あるいはスクラップも含めて、処理施設が13施設あります。それから民間へ委託したものが14施設、譲渡したものが4施設、ほかの目的に転用したものは5施設、貸し付け処理したものが2施設ありまして、全部で321施設あります。そのうちの約1割程度を廃棄にしたという思いでございます。

引き続き公共施設の廃止、統合、あるいは民営化を図り、適正な運営を進めてまいりたいと考えております。

それから、定数については、合併当時は386名ぐらいの職員規模だったのですが、22年度末では定数の適正配置計画に基づいて、354名となる予定であります。これも非常に数が多いということ、県からしばしば指摘されているところで、いろいろな理由があるのですが、平成31年度頃を目途に類似団体並みの250名程度を目指したいという思いでありまして、ご理解いただきたいと思っております。

これから行財政改革を引き続き進めていき、財政のさらなる基盤強化に努めてまいりたいと考えております。そして将来はそういう生活のインフラにかかわる部分の増税つながらないようしていきたいという思いでありますので、ご理解いただきたいと思っております。

## 今年4月から指定管理となった3施設



泰澄の杜



悠久ロマンの杜 朋楽の里



オタイコ・ヒルズ

## 景気対策について



黒田 文男

### 問

景気回復の兆しが  
見えないここ数年  
であるが、地域の自治体  
としての景気対策につい  
てお伺いする。

(一) 自然文化豊かな越前  
町を唱い、目立った公共  
施設や祭り活動に重点を  
置く施策が強く見られる  
が、地域力を支える基本  
は地元商工業の中小零細  
業者ではないか。

地震、豪雨、大雪、火災  
など自然災害が多く、早  
急なる応急復旧体制が必  
要となっている。大型店  
舗や大手メーカーが軒を

連ねる今日、地元商工業  
の後継者が育つ様、小規  
模な公共事業を地元の中  
小零細業者が受注できる  
仕組みを作れないか。

(二) 個人の住宅を改良、  
リフォームする工事を町  
内業者に請け負わせた  
場合、工事費の一定額を  
町が補助するという。住  
宅リフォーム助成事業を  
創設して頂けないか。住  
宅リフォームは建設業者  
だけではなく、関連職種  
が20種は軽く超え、裾野  
が広いため地域への経済  
波及効果が広く現れると  
考える。この助成事業を  
行った自治体では補助額  
の10〜20倍に及ぶ経済波  
及効果が上がっている  
という報告がある。

昨年3月に一般質問に  
て同じ訴えをさせて頂い

### 答

町長  
越前町は、この3、  
4年いろいろな臨時交付  
金などを活用して、事業  
費ベースで大体年間20億  
円くらいの小規模工事を  
3、4年続けてきており  
ます。

そして、小規模な修繕  
の契約に関する資格の要  
綱があり、その要綱に基  
づく入札をできるだけす  
るように進めております。  
それから、地元の業者  
をできるだけ優先すると  
いう意味では、町内の業  
者が施工可能な工事につ

た当時は全国83自治体の  
取り組みであったが、現  
在は173自治体と増え  
てきている。福井県にお  
いては未だないが、町長  
の先見性を発揮し、対応  
していただきたい。

以上、2点について町  
長の所見をお伺いする。

いては地元の業者を優先  
する。あるいは、官公需  
についての中小企業者の  
受注の確保に関する法律  
というようなことがある  
ので、その法律の趣旨を  
踏まえて、できるだけ公  
共工事については分離発  
注、あるいは分割発注を  
して、中小の零細な業者  
の皆さんの受注機会の増  
加を図るということを進  
めております。例えば21  
年度の入札執行ベースで  
見ますと、全部で落札件  
数が379件ありました  
が、そのうち町内の業者  
は275件受注しており  
ます。

それから、リフォーム  
の件については、国の施  
策で21年12月に閣議決定  
された「あすの安心と成  
長のための緊急経済対  
策」がございます。住宅  
リフォームの補助金ある  
いは、太陽熱システムや

節水トイレ、高断熱浴槽  
の購入時のエコポイント  
制度を導入しています。  
また、県においても県  
産材の普及とかエコ対策、  
あるいは耐震などの改修  
のために補助金を出して  
います。

越前町の場合は、福井  
県の伝統的民家の普及促  
進事業とか、あるいは木

造住宅に対する耐震の促  
進事業などには補助金  
を出しておりますが、リ  
フォームについてはまだ  
その補助金の制度はつ  
くっていないという状況  
であります。しかし、そう  
いうことが非常に景気対  
策によいということであ  
れば、ぜひ考えてみなけ  
ればいけないと思います。



リフォーム後の住宅

# 空き家の活用対策を



木村 繁

そうすることで、所有者は、空き家利活用で賃貸料の臨時収入が得られる。また、休日や連休時に人が増え、永住の可能性もあり、地域の活性化につながる。

**問** 町内の空き家について、件数、床面積、建物の状況を伺う。また行政として積極的に活用していく考えがあるか。

最近、都市部の人はセカンドハウスを希望しているという。しかし、地方の情報は現実的に入手困難だと思われる。空き家バンク、空き家等活用情報システムを創設している自治体もある。内容は、希望者が担当部署に照会し、気に入った物件があれば、所有者と直接契約を結ぶ。

件、民間所有が504件で計539件です。用途が住宅の件数は474件で、所有者が町内在住者は200件、町外在住者が180件、不明が94件です。面積は、調べてありませんが、ランク付けされています。施錠、草刈りがきちんとされ、家の周囲に可燃物がなく、ガラス窓が破れていないものがA級。B級は、施錠はしてあるが、周辺に可燃物があったり、草刈りがしていない、ガラス窓が破れているもの。施錠も草刈りもしていない、可燃物があったり、ガラスが破れているC級の建物は、所有者や管理者に通告し改善の指示が消防署から出ています。

者に紹介する制度で、県の制度と連携し、当町以外に12市町が利用しています。情報を出しながらない方もおり、個人資産のことですので、町が中に入り売買や賃貸の交渉をするのは難しく非常にいい話だと思いますが、控えたい気持ちです。

## 問

越前町空き家情報バンク制度要綱第1条の趣旨に沿って、持ち主にバンクの情報を流していたきたい。

## 問

また、人事面でこれらの職員が能力を十分に発揮できる体制がとられているのか。今後の方向性とあわせ町長の所見を伺う。

## 問

特に土木、建築、設備関係では、いろいろな工事で業者に丸投げするのではなく、有資格職員を利活用すれば、経費節減になると思う。

か。このような活用対策を大々的に推進していくことについての町長の所見をお伺いする。

当町では、平成18年に越前町空き家情報バンク制度要綱が定められ、所有者から情報を得た場合に登録や公開をし、希望

また、廃屋は防災上持ち主と相談し取り壊しを進めたいと思います。

## 答

町長 町職員で有資格者は、医師免許が6名、放射線技師など15名、医療関係の一般行政職が14名、社会福祉士などの福祉関係の資格が19名。会計や簿記関係が10名、土木建築関係が15名、保育士が33名、教育関係の資

## 答

町長 ご指摘のとおり、庁内ですることはなるべくやるのが本当で、そういう点も気を遣っていきたいと思います。

## 答

町長 空き家の調査は、鯖江・丹生消防組合で2年に1回行っています。20年度末で、公共施設が35

越前町空き家情報バンク制度要綱が定められ、所有者から情報を得た場合に登録や公開をし、希望

## 答

町長 情報バンク制度は、広報紙、ホームページで

## 公的資格を有する職員の人事体制は？

公的資格を有する町職員は何名か。

このような有資格職員を適材適所でその能力を発揮していけるよう配置することは非常に大事で、人事面でも考慮するように努めたいと思います。

## 情報公開の現状と課題について



北野 正勝

と行政とのコミュニケーションの充実として、事業決定に至るプロセス、つまり事業の各段階における広報広聴活動の拡充を図ることが求められている。

**問** 本町では、町民が町政を身近に感じ、主体的にまちづくりに参加できるよう、町報やホームページ、ケーブルテレビの活用や新聞、雑誌などのマスメディアを通じての行政情報の提供が町民に行われている。

また、直接対話式の座談会などを開催し行政情報の公開、共有に努めているが、より開かれた町政運営が求められ、町民

ありまして、まさに行政と住民の皆さんが協働でまちづくりを進めていくためには、町の考え方、あるいは事業の進め方について広く町民の皆さんに情報公開するということは、当然、極めて大事なことであります。

越前町総合振興計画での町民の意識調査によると、情報公開について満足と答えたのは6・3%で12・2%が不満と答えている。

ホームページの充実や町報の紙面の工夫、さらに町議会の情報公開の要望が多く寄せられている。これらの事を踏まえて、今後のわが町の情報公開について町長の所見を伺う。

**答** 町長  
ご指摘のとおりで

の皆様に情報を開示するということをぜひこの庁内で検討してまいりたいというふうに思っておりますので、ぜひご理解いただきたいと思います。

### ホームページの充実について

**問** 1日当りの町のホームページへのアクセス件数は年々伸びているのではないかと思う。

そういう中で、今課題としている事業決定の過程などでもできる範囲で公開する必要があると考えるが、今後の課題としてどのような取り組みを考えているか、町長の所見を伺いたい。

**答** 町長  
政策課題の決定や事業決定の過程については、従来の説明では、ま

まだまだ足りないところがあると以前からこれ指摘をされておりまして、もう少しわかりやすく説明責任を果たす必要があると思っております。

### 町議会の情報公開の取り組みについて

**問** 議会の活動状況や議会が本当に行政に対するチェックができているのか、住民にほとんど写っていないという状況をかんがみて、丹南ケーブルによる議会放送の予算措置ができるかどうか。

また、議会だよりの紙面充実のための予算の増額を考えていただけるのか。それから、議事堂の傍聴席に至るアクセスが傍聴に来てくださる方への配慮がなされていないので、改修していただきたい。

それから、議事堂の傍聴席に至るアクセスが傍聴に来てくださる方への配慮がなされていないので、改修していただきたい。

この3点について町長の考えを伺いたい。

**答** 町長

1点目の議会の丹南ケーブルによる議会の公開についての予算措置は当然前向きに検討し、議会の皆さんと相談しまして具体化していきたいと思えます。

2点目の議会だよりの予算措置については、もし足りなければ増額または補正などで対応することも十分可能ではないかと思えます。

それから、3点目の議会傍聴席へのアクセスの改修につきましては、庁舎全体の改修の中で、ぜひ取り組んでまいりたいと思っております。

# 地区呼称の見直しについて



笠原 秀樹

町内にある多数の組織の名称も〇〇地区と名づけて呼んでいるところや、町の施設にも旧名称をつけているものも見受けられる。

## 問

越前町も合併をしてはや6年が経過

した。その間、理事者、町職員の皆さんの努力によって、合併当時と比較すると、町民の新しい越前町に対する意識も変化してきており、これは大きな意義があると思う。しかし、まだまだ日々の会話の中では、越前町は一つという気持ちは少数にとどまっている感が否めないところが多々あると感じている。

とでも、それがいつの日か大きな輪となり広がっていくのではないかと。町民により愛される越前町を目指して努力をしていくべきと考えるが、町長の所見を伺いたい。

## 答

町長

一例を挙げれば、消防団の名称もいまだ〇〇地区△△分団となっているが、なぜ越前町消防団1分団から24分団で統一されないのか、お尋ねする。

また、私は率先して意識改革に努めることが、責務であると思っており、所属する越前町体育協会朝日支部では、主催する各大会に、朝日以外の町民に広く参加を呼びかけ楽しんでいただいている。何十年もの歴史を新しく変えていくことは、大変難しい点もあると思うが、行動を起こすことが必要で、たとえ小さなこ

越前町は合併して丸6年たちました。その間、一体感の醸成と融和ということを常々にスローガンとして努力してきましたつもりです。

今、ご指摘のような一体感の醸成と融和ということ、自分の生まれ育った町に対する愛着を持っていくということは、これは全然意味が違うのではないかと思います。また、自分の生まれ育ったその土地に対する愛着、伝統的な文化、歴史、あるいは歴史的な地名を大事にしながら歴史を積み重ねるのが当然であり

まして、自分の育ったところの地名を清算するということによって新しい歴史をつくるという考えは、少し違うのではないかと思います。合併に対する評価の中の一つに、旧町村に伝わってきた伝統的な文化、芸能、あるいは歴史的な地名、そういったものの保存に対する危機感というものがあります。

特に地名については、その地名が使われている歴史的背景は文化的な背景があり、そこに住んでいる人にとっては日常生活そのものであり、自分の体の一部のようになっているわけであり、むしろそれを保存していくことや組織名とか施設名に地区名を残していくという努力を、これからもしないといけないと思います。ですから、先ほどご指

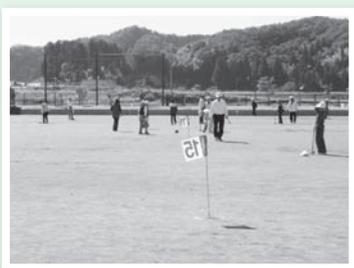
摘がありました24分団ある消防分団の名称を通して1分団から24分団にするということは、ほとんど意味のないというか、大変失礼な話ですけれども、実に無味乾燥な話でありまして、その地区の歴史的な地名を残すことに重きを置きたいという思いです。これからのそのような方向でまちづくりを進めていきたいと思っておりますので、ご

理解いただきたいと思います。旧町村のいいところは全部なくして一つの町にするということは、極めて寂しい話ではないかと思いません。私自身も旧織田町に生まれ育って、織田という地名がなくなつたことについて非常に哀惜の情やみがたきものがありますので、どうぞひとつご理解いただきたいと思えます。



ソフトバレー大会

町体育協会  
朝日支部主催



グランドゴルフ大会

# 3月定例会現場踏査

3月10日実施



## 茂原漁港改修工事

出帰港時に安全に航行できるように  
離岸堤を設置します



## 越前かにミュージアム ジウム改修工事

海水用ろ過機ろ材入替などの工事を  
行います



## 織田中学校 LAN整備工事

今年度で町内全ての小中学校のLAN  
整備が終了します



## (仮称)平等線 道路改良工事

平等地区とふるさと林道を結ぶ道路の  
整備を行います



## 宮崎コミュニティセ ンター公園整備事業

宮崎自然休養管理センターを解体し、  
跡地を公園として整備します



## 宮崎児童館移転事業

宮崎保健センターを改修し、宮崎児童館を  
移転します



## 朝日浄化センター処理 場改築工事建設委託

老朽化している設備や機械を順次更新  
していきます(供用開始後23年経過)



## 天王川広域河川 改修事業(県営)

西田中・内郡地系の護岸工事を行います

## 各委員 人事の紹介

3月定例会並びに第2回臨時議会において選任・任命に同意した委員の方々を紹介します。

### 副町長



宮川 清治氏  
(佐々生)

### 監査委員



吉村 春男氏  
(議会選出)  
(新保)

町民に代わって、町の財政や事務の執行等の行政運営が、公正で合理的かつ効率的に行われているかについて厳密な検査を行っていただきます。

### 教育委員会



委員長 寺阪 眞氏  
(内郡)

町の学校教育の基本方針や重要事項を詳しく調べて検討し、決定していただきます。

### 固定資産評価審査委員



孝久 忠央氏  
(西田中)

委員長は、委員の中から互選で選ばれ、教育委員会を代表し、教育委員会との協議を行ないます。



武田 榮丸氏  
(椋津)



小酒 春樹氏  
(高佐)



菅原 秀雄氏  
(織田)

固定資産評価審査委員会は、町の固定資産税台帳に登録された事項に関する不服の審査及び決定その他の事務を行なう機関です。

# 東日本大震災へ義援金

3月11日に発生した東日本大震災の犠牲になられた方々に心からお悔やみ申し上げるとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

越前町議会では、全国議長会と福井県共同募金会を通じて31万9千円の義援金を送りました。

町全体が壊滅的な被害を受け、行政の機能が立ち行かなくなっている自治体もありましたが、昨今のニュースでは仮庁舎等が出来上がり、少しずつではありますが、住民サービスの提供がなされてきているようです。

また、町においても震災直後から役場や各コミュニティセンターの窓口で義援金、義援物資の受付を行っております。

去る、4月12日には町民の皆様からお預かりした物資や町で準備した義援金250万円を届けるため、職員2名が被災地である「福島県いわき市」へ出発しました。

被災地の一日も早い復興をお祈りし、議員一同今後もご支援をさせていただきます。



いわき市へ  
の出発式

# コミュニティセンター落成式

3月20日(日)に宮崎コミュニティセンター、3月21日(月・祝)に越前コミュニティセンターの落成式が執り行われました。

式典は福井県知事をはじめ県議会議員、地元各種団体長の方々等をお迎えして、工事経過報告や感謝状贈呈などが行なわれました。両コミュニティセンターには、住民サービス室、生涯学習センター分館、地区コミュニティセンターに加え、図書館分館が入っています。

今後は地域住民の交流の空間として、また、生涯学習の拠点として多くの方々に広く活用され、地域振興、地域活性化の拠点施設となるよう期待しています。

## 越前コミュニティセンター



落成式



図書室

## 宮崎コミュニティセンター



和室



図書室

3月20日 宮崎  
3月21日 越前

### 編集後記

議会だより第24号をお届けします。

3月定例会開催中の11日に日本ばかりか世界を震撼させる東日本大震災が発生しました。犠牲になった方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

地震・津波・原子力事故による被害は甚大でいつ終息を迎えるのかは予測できない状態です。

越前町も原子力発電所準立地地域になっており、とても他人事とは思えません。今後は、私たち議会議員が町民の皆様の安心・安全のために何ができるのか、何をすればよいのかを国や県、原子力研究開発機構の話を聞きながら、慎重に考えて検討していかななくてはならないと思っています。

最後になりましたが、議会構成が変わり広報特別委員が新しくなりました。今後も町民の皆様にご愛読いただけような紙面づくりに努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。(橋本)

#### 議会広報特別委員会

- 委員長 上坂 昭夫
- 副委員長 橋本 守行
- 委員 吉村 春男
- 鈴木 文夫
- 笠原 秀樹
- 北瀬 良春
- 武藤 吉明
- 黒田 文男